



ONTAP ツールマネージャの設定を管理する

ONTAP tools for VMware vSphere 10

NetApp
February 11, 2026

目次

ONTAPツールマネージャの設定を管理する	1
ONTAP toolsのAutoSupport設定を編集する	1
AutoSupportを無効にする	1
AutoSupportプロキシURLの更新	1
ONTAP toolsにNTPサーバーを追加する	1
ONTAP toolsでVASA ProviderとSRAの認証情報をリセットする	2
ONTAPツールのバックアップ設定を編集する	2

ONTAP ツールマネージャの設定を管理する

ONTAP toolsのAutoSupport設定を編集する

ONTAP tools for VMware vSphereを初めて構成する場合、AutoSupport はデフォルトで有効になります。有効になってから 24 時間以内にテクニカル サポートにメッセージが送信されます。

AutoSupportを無効にする

AutoSupportを無効にすると、プロアクティブなサポートと監視は受けられなくなります。



問題の検出と解決を迅速化するために、AutoSupportを有効にしておくことをお勧めします。AutoSupportが無効になっている場合でも、システムは引き続きローカルで情報を収集して保存しますが、ネットワーク経由でレポートを送信しません。

手順

1. WebブラウザからONTAP Tools Managerを起動します。
`https://<ONTAPtoolsIP>:8443/virtualization/ui/`
2. 導入時に指定したONTAP tools for VMware vSphere管理者のクレデンシャルを使用してログインします。
3. >[テレメトリ]>[編集]*オプションを選択します。
4. AutoSupport *オプションの選択を解除し、変更を保存します。

AutoSupportプロキシURLの更新

AutoSupport機能がデータをプロキシ サーバー経由でルーティングし、安全に転送できるように、AutoSupportプロキシ URL を更新します。

手順

1. WebブラウザからONTAP Tools Managerを起動します。
`https://<ONTAPtoolsIP>:8443/virtualization/ui/`
2. 導入時に指定したONTAP tools for VMware vSphere管理者のクレデンシャルを使用してログインします。
3. サイドバーから*[設定]*を選択します。
4. >[テレメトリ]>[編集]*オプションを選択します。
5. 有効な*プロキシURL *を入力し、変更を保存します。

AutoSupportをディセーブルにすると、プロキシURLもディセーブルになります。

ONTAP toolsにNTPサーバーを追加する

NTPサーバーの詳細を入力して、ONTAP toolsアプライアンスのタイムクロックを同期します。

手順

1. WebブラウザからONTAP Tools Managerを起動します。
`https://<ONTAPtoolsIP>:8443/virtualization/ui/`
2. 導入時に指定したONTAP tools for VMware vSphere管理者のクレデンシャルを使用してログインします。
3. >[NTPサーバ]>[編集]*オプションを選択します。
4. 完全修飾ドメイン名 (FQDN) 、IPv4、またはIPv6アドレスをカンマで区切って入力します。

更新された値を確認するには、画面にリフレッシュしてください。

ONTAP toolsでVASA ProviderとSRAの認証情報をリセットする

VASA プロバイダーまたは SRA の認証情報を忘れた場合は、ONTAPツール マネージャー インターフェイスを使用して新しいパスワードにリセットできます。新しいパスワードの長さは 8 ～ 256 文字にする必要があります。

手順

1. WebブラウザからONTAP Tools Managerを起動します。
`https://<ONTAPtoolsIP>:8443/virtualization/ui/`
2. 導入時に指定したONTAP tools for VMware vSphere管理者のクレデンシャルを使用してログインします。
3. 設定 > **VASA** プロバイダー/**SRA** 資格情報 > パスワードのリセット オプションを選択します。
4. 新しいパスワードを入力し、確認します。
5. 変更を適用するには、[保存] を選択します。

ONTAPツールのバックアップ設定を編集する

ONTAP tools for VMware vSphere以降では、バックアップ機能がデフォルトで有効になっており、10 分ごとにバックアップが作成されます。バックアップを無効にしたり、バックアップの頻度を編集したりできます。

バックアップを無効にしないでください。無効にすると、ONTAPツールが低い RPO を維持できなくなります。バックアップを無効にしても、既存のバックアップ ファイルは削除されません。バックアップの頻度を 10 ～ 60 分の範囲で変更できます。

手順

1. WebブラウザからONTAP Tools Managerを起動します。
`https://<ONTAPtoolsIP>:8443/virtualization/ui/`
2. 導入時に指定したONTAP tools for VMware vSphere管理者のクレデンシャルを使用してログインします。
3. 設定 > バックアップ > 編集 オプションを選択します。
4. 編集ウィンドウでは、バックアップを無効にしたり、バックアップの頻度を編集したりできます。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。